

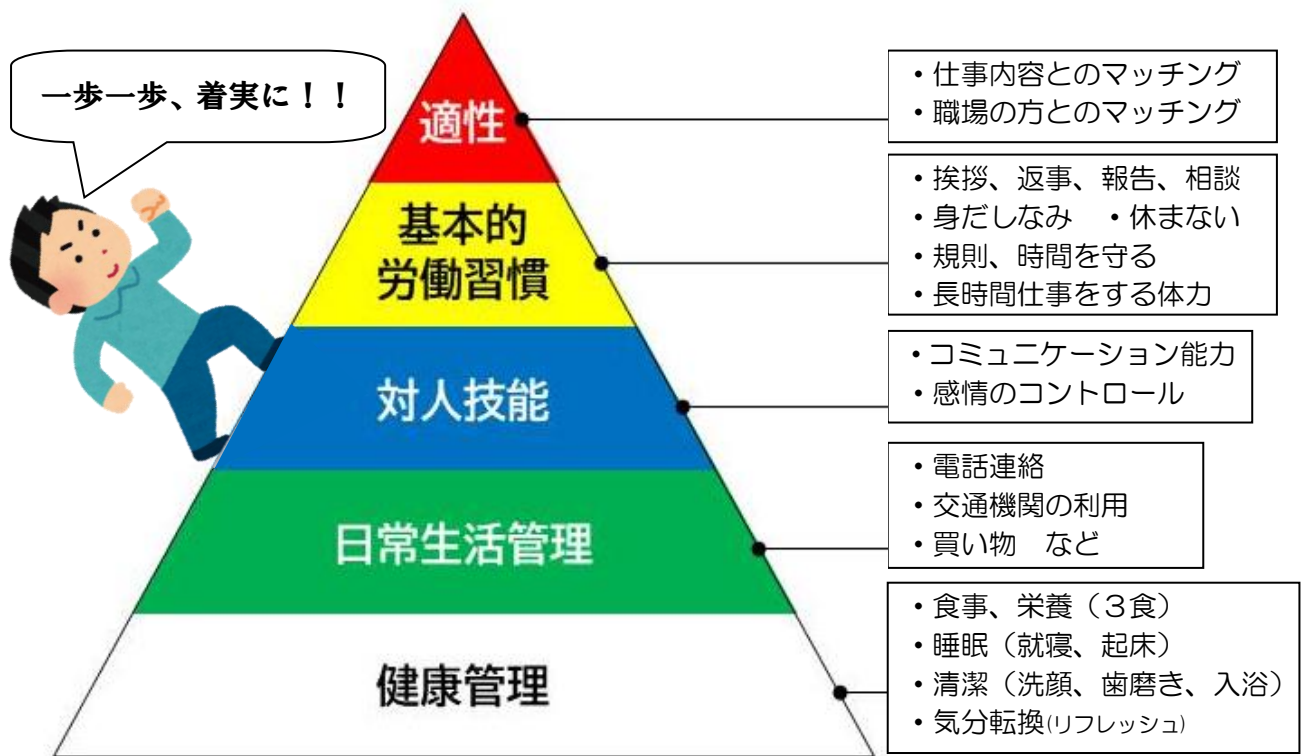
職業準備性のピラミッドについて

本校では生徒一人一人が学校生活や現場実習をおし、「自立する力」と「働く力」の基礎を身につけ、障害者雇用枠での企業就労を目指しています。日々の忙しい取組の中で、生徒達は本当によく頑張っており、一人一人に確かな成長が見られます。

それぞれで課題は異なり、克服への道のりや学びの習熟度も違う点からすれば、3年間という同じ時間も生徒一人一人にとり、違う意味を持ちます。誰かと自分を比べて落ち込む、焦るというのではなく、その姿を目標として、日々の実践に繋げていけたらよいですね。

今年度も早いもので折り返し地点を過ぎました。生徒・保護者の皆さんにとってどんな半年だったでしょうか。御家庭と学校で協力し、お子様の成長に繋げていきたいと考えています。

職業準備性のピラミッド



< 出典：独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ※羽生ふじ仕様として解釈を添えています >

ピラミッドは基礎の土台から一段一段積み上げていきます。下の2段は特に御家庭で取り組んでいただく部分になります。生徒のみなさんは今、自分がどの段階にいるか、得意なこと・課題は何か、どんな努力や支援が必要かをしっかり見極め、具体的な取組へと繋げていきましょう。日々の積重ねが内定獲得、長く働き続けられる力に繋がっていきます。「継続は力なり」。各御家庭で今一度、職業準備性のピラミッドについて話題にしていただければと思います。

◎就学奨励費に関する連絡事項

現場実習で臨時的に自転車を使用するのに際し駐輪所（有料）を使う場合は、必ず領収書を取得・保存し、実習終了後に日誌に添えて事務へ提出ください。就学奨励費の対象となり、後日、実費支給となります。